

平成29年度 一般会計補正予算(第2号) | 全員賛成で可決

## 必要な援助を 必要なタイミングで

就学援助・奨励事業  
補正額 2637万3千円



就学援助の対象者増加に伴う補正予算や、翌年度に入学する小・中学生に対して新入学用品費を入学前に支給する予算が計上されました。

●主な質疑

問 対象者が増えた要因は。

答 これまでホームページや市報での周知のほかに、案内書を申請書とともに学校で全児童生徒に配布。就学前健診での保護者説明会を実施、周知に努めた。

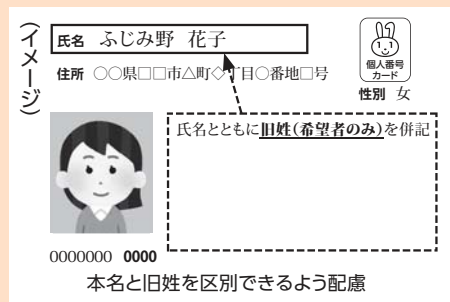
問 入学前支給の概要は。

答 平成29年3月に要保護児童生徒援助費補助金の交付要綱が一部改正され、新入学用品費の入学前支給の実施が可能となった。今回、準要保護児童生徒への入学前支給の実施の予算を計上した。

## 女性活躍社会づくりに向けて

住民基本台帳システム改修業務委託料  
補正額 534万6千円

女性一人ひとりが自らの希望に応じて活躍できる社会づくりに向けて、マイナンバーカードへの旧姓併記が可能になります。



●主な質疑

問 システム改修の内容と実施スケジュールは。

答 住民基本台帳及びそれに連動するマイナンバーカードに本人からの申し出により旧姓を併記することが可能となるように、住民基本台帳システムの改修をする。実施は平成30年度中に運用を開始したい。

問 交付済みカードで旧姓を併記したい場合の取り扱いは。

答 手書きの対応と再発行の2通りが考えられているが、まだ国から詳細な内容が示されていない。

## 入間東部地区事務組合の誕生により共同処理事務の効率化を促進

### 入間東部地区消防組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更

衛生組合は下水道の整備促進による処理量の減少等で事務が軽減され、施設人件費等の縮減が求められてきました。そこで、消防組合に統合し共同処理事務の効率化を図るための規約変更等が提出されました。



建築中のし尿処理施設

●主な質疑

問 2つの組合が統合されることで事務の効率化が図られると考えられるが、どの程度の効果を見込んでいるのか。

答 事務所統合による維持管理経費や議会や監査委員等の経費が一本化により減る。今年度当初予算ベースで600万円程度の削減効果を試算している。

問 今後のスケジュールについては。

答 本議案の議決後、各市町で県知事に許可申請を行う。消防組合で来年3月に条例や予算を議会に提出し、4月から新しい組合として発足する。